

富津市教育委員会定例会議 会議録

1	会議の名称	令和6年度第11回富津市教育委員会定例会議
2	開催日時	令和7年2月13日（木） 10時00分から11時35分まで
3	開催場所	市役所4階 401会議室
4	審議等事項	<p>○付議議案</p> <p>議案第1号 令和6年度富津市一般会計補正予算（第7号）案のうち教育に関する事務に係る部分について</p> <p>議案第2号 令和7年度富津市一般会計予算案のうち教育に関する事務に係る部分について</p> <p>議案第3号 富津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について</p> <p>議案第4号 富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例案について</p> <p>議案第5号 富津市学校給食費の管理に関する条例の一部を改正する条例案について</p> <p>議案第6号 富津市学校給食調理場管理運営規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第7号 令和7年度富津市立小学校及び中学校の学年始め休業日及び冬季休業日を定めることについて</p> <p>○報告事項</p> <p>報告第1号 臨時代理の報告について</p> <p>報告第2号 専決事項の報告について（後援申請）</p> <p>報告第3号 令和6年度末退職教職員に対する富津市教育委員会感謝状の贈呈について</p>
5	出席者名	岡根教育長、池田教育長職務代理者、藤平委員、嶋野委員、今關委員、中山教育部長、細谷参事兼学校教育課長、樋口教育総務課長、大畑学校教育課主幹、川島教育センター所長、篠田生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	（理由） 情報公開条例第23条第1項3号に該当のため
8	傍聴人数	0人 （定員 6人）
9	所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>2月の教育委員会会議は、市議会の関係から本日の開催となりました。2月は日数が少ないせいか、あっという間に過ぎてしまうような感じがありますが、中学3年生は受験期でもあり、私たちも一日一日を充実して大切に過ごしたいものです。</p> <p>インフルエンザがまだまだ蔓延しているようで、一時に比べ少なくなってきましたが、健康に留意して何とか乗り切っていきたいと思います。</p> <p>また、先月の教育委員会会議の後に、環小、天羽小の再配置に係る校名を、「天羽小学校」ということで、代表委員会から報告を受けました。</p> <p>教育長の臨時代理で決裁しましたので、これについては、後ほど報告いたします。</p> <p>それでは、会議を始めます。</p> <p>本日、予定されているのは、議案7件 報告3件です。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名ですが、今關委員にお願いします。</p> <p>最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。</p> <p>1の令和6年度第2回教育長・教育委員研修会ですが、今關委員と大畑主幹の3名で参加しました。</p> <p>流山市が幹事市であるため、スタートおおたかの森ホールで行われ、講演は文部科学省初等中等局財務課の教職員配置計画専門官 廣石 孝氏を講師として開催されました。</p> <p>演題を「教師を取り巻く環境整備について」として、教員の調整額に関する国の様子などについてお話がありました。教職調整額を4%から引き上げていくという話でしたが、教員の勤務環境改善については、教師の持ち時間を少なくして、ゆとりを持った勤務体系をつくることが第一だと感じました。</p> <p>次に2の東京ガス供給指令センター見学会ですが、1月30日に東京都港区にある東京ガス供給指令センターに行き、供給している地区における危機管理体制について話を聞き、センター内のシステムについて見学しました。</p> <p>その後、東京ガスと自治体との包括連携協定についての提案もあり、</p>

	<p>近隣市では袖ヶ浦市と君津市が結んでいるそうです。</p> <p>この連携協定について、検討も必要だと感じました。</p> <p>次に3の令和6年度富津市表彰式ですが、2月5日の教育委員会表彰式と同じ日の午前中に行われ、功労表彰55名、善行表彰13名が受章されました。</p> <p>皆さんのご功績に感謝し、ますます元気な富津市を創っていくことの大切さを感じました。</p> <p>最後に4の令和6年度医師・歯科医師・薬剤師会議ですが、2月6日にいち川で開催され、健康福祉部や教育部など各部の取組を発表し、医師・歯科医師・薬剤師各位からご意見を頂きました。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。何か、御質問、御意見はございますか。</p> <p>今關委員から研修会の感想はございますか。</p> <p>働き方改革はスタッフの配置や新任教師へのバックアップ体制など、色々と考えなければならないことが山積していると感じました。</p> <p>岡根教育長</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、各課報告をお願いします。</p> <p>始めに教育総務課からお願いします。</p> <p>樋口課長</p> <p>はい。教育総務課から御報告します。</p> <p>2ページをお開きください。</p> <p>2月5日、午後3時から市役所大会議室にて、令和6年度富津市教育委員会表彰式を挙行政いたしました。</p> <p>今年度の受賞者は、体育功労団体2団体、体育功労個人17名、文化功労個人3名でございました。</p> <p>改めまして、教育委員の皆様には、ご臨席を賜り御礼申し上げます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>岡根教育長</p> <p>はい。ありがとうございます。</p> <p>続いて学校教育課、お願いします。</p> <p>細谷参事</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。</p> <p>1月28日、天羽小で学校再配置個別検討協議会の代表部会を開催し、これまでの進捗状況の説明や校名、校歌、校章について検討しました。</p> <p>代表部会の意見として、校名は「天羽小学校」とし、校歌、校章は現</p>
--	--

<p>岡根教育長</p> <p>川島所長</p>	<p>在の天羽小学校のものを使用し、変更は行わないことを確認しました。</p> <p>1月30日、天羽小で学校再配置個別検討協議会の学校教職員部会を開催し、教育課程や、2月5日に天羽小で実施した児童間の交流等に関して、今後調整していくべきことを協議しました。</p> <p>1月31日、特別支援連携協議会を開催しました。</p> <p>今年度最後の会議となり、主な活動内容や成果と課題を確認しました。</p> <p>来年度の課題として、小中学校の巡回訪問・要請訪問の参加メンバーの拡大や年長児の保護者を対象とした就学説明会の開催について、協議を行いました。</p> <p>2月4日、君津合同庁舎で、本市小・中学校長と千葉県教育庁南房総教育事務所長との二次面接が開催されました。</p> <p>市内小・中学校長は、この面接で令和6年度末人事異動について、一次面接に基づいた個々の人事異動の進捗状況を確認しました。</p> <p>2月4日、吉野小学校で、海苔の寄附贈呈式を行いました。</p> <p>新富津漁業協同組合から、「給食に海苔を提供し、市内小中学校児童生徒に味わってもらい、地元産の海苔の良さを知ってもらいたい」と4,000食分の味付海苔が寄贈され、代表児童2名と一緒に記念写真を撮影しました。これらの海苔は、海苔の日の2月6日に天羽共同調理場の受配校で提供されました。今後は、3月3日に大貫共同調理場の受配校、3月10日に青堀小学校にて順次、給食で提供される予定です。</p> <p>2月4日、天羽小で、佐貫小・大貫小学校の学校再配置個別検討協議会のPTA等部会を開催しました。</p> <p>両校のPTA本部役員により、両校のPTAに関する規約や、再配置後のPTA組織や役員の選出方法など協議しました。</p> <p>2月7日、今年度第4回の校長会議を開催しました。</p> <p>学年末・学年始めの服務管理、来年度の学校教育の指針等について説明し、協議をしました。</p> <p>学校教育課からは、以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて教育センター、お願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。</p>
--------------------------	---

<p>岡根教育長</p> <p>篠田課長</p>	<p>1月24日、第8回はまかぜ教育相談を開催しました。</p> <p>本教育相談は、対象児童生徒、保護者、学級担任が参加し、不登校、発達障害、問題行動など様々な悩みについて、心療内科精神科の専門医による相談を受けることができます。</p> <p>第8回は2件の相談があり、専門医のご助言をいただきました。</p> <p>今年度は、計14件の相談となりました。</p> <p>2月4日、君津合同庁舎にて、第2回君津地方行事調整委員会が開催され、君津地方4市の代表者が集まり、令和7年度の行事予定の調整を行いました。</p> <p>協議結果をもとに、各市・団体で再度調整を図っているところです。</p> <p>2月5日、第3回社会科副読本編集会議を開催しました。</p> <p>各委員に分担された改訂作業の進捗状況を確認し合い、本改訂の目玉である動画について、テロップの付け方などの御意見をいただきました。令和8年度から活用できるよう、来年度も改訂作業を進めて参ります。</p> <p>2月12日、第3回学力向上推進委員会を開催しました。</p> <p>令和6年度 of 取組を振り返りながら、次年度に向けての課題を共有しました。富津に誇りと愛着をもてる児童生徒の育成、本に親しむ児童生徒の育成、情報モラル教育等を通じてデジタル社会に適切に関わる力の育成等、市や各校の様々な課題を整理することができました。</p> <p>教育センターの報告は以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告いたします。</p> <p>1月26日、総合社会体育館で、富津地区新年子ども大会が富津地区青少年相談員連絡協議会により開催され、ドッジボールやチャレンジゲームにより、学校を超えた友達づくりの機会となりました。</p> <p>同日、君津製鉄所内で、第59回君津地方社会教育推進大会が開催されました。</p> <p>推進大会表彰では、当市の社会教育委員である佐藤泰代氏のほか、4名と1団体が表彰され、君津市社会教育委員であり、児童養護施設「生活クラブ風の村 はぐくみの杜」の君津施設長 高橋克己氏より、「動き</p>
--------------------------	--

<p>岡根教育長</p> <p>長谷川館長</p>	<p>出そう！これからの時代の社会教育」と題し、児童養護施設から見る社会教育への期待についての記念講演が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。</p> <p>1月26日、富津公民館で、令和6年度富津市スポーツ少年団指導者・母集団研修会が開催され、保護者や指導者を対象に、安全で的確な指導や育成の知識・技能について習得することを目的として、「子どもたちの主体性を大切にするコーディネーション運動」について、コーチングバリュー協会の東根代表理事、大羽コーチを講師に迎え、実技を交えて学びました。</p> <p>生涯学習課の報告は以上です。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて公民館、お願いします。</p> <p>はい。公民館から報告いたします。</p>
<p>岡根教育長</p> <p>嶋野委員</p> <p>川島所長</p>	<p>1月29日、中央公民館で、第6回富津市民文化事業「ふつつ学びの門」実行委員会を開催しました。</p> <p>当日は、事業の集計値及びアンケート結果などの実績報告を中心に話し合いました。</p> <p>本事業は隔年で実施している事業で、次回は令和8年度の実施となり、今後、6月に開催予定の実行委員会において、各委員がアイデアを持ち寄り、演目などの検討を進める予定です。</p> <p>2月6日、中央公民館で、第4回富津市公民館運営審議会を開催しました。</p> <p>令和7年度の公民館関係当初予算（案）についてを議題とし、概要を説明し、意見交換を行いました。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>各課報告の中で御質問・御意見はございますか。</p> <p>社会科副読本の編集会議に関連して、社会科副読本というものは主に教員が使用するのでしょうか。それとも児童・生徒が教科書と併用して使用する資料なのでしょうか。</p> <p>子ども達が使用するものです。</p> <p>社会科副読本は主に3年生、場合によっては4年生も使用するもの</p>

<p>嶋野委員</p>	<p>で、社会科の授業の中で、自分の住んでいる市を学ぶという単元があり、教科書の中には一般的なモデルの市が載っていて、それだけだと富津市のことを学ぶことができないので、補足として富津市に限定した内容を記載した副読本を使用します。</p> <p>子ども達が使用するのであれば、タブレットを活用することで済むようにも思えるのですがどうでしょうか。副読本ならではの活用法や必要性がありましたら教えてください。</p>
<p>川島所長</p>	<p>タブレットを活用すれば色々と調べ学習はできるのですが、教科書に準じた形で、同じ内容を富津市版として作り変えているものですので、非常に有効だと感じており、副読本が無い中で授業を進めていくのはなかなか難しい部分もあり、富津市の学習をする上で重要であると考えています。</p>
<p>藤平委員 細谷参事</p>	<p>寄附贈呈式で吉野小が選ばれた理由は何ですか。</p> <p>相手方から学校を会場に贈呈式を実施したいとの申出がありまして、これまでも青堀小、富津小と順に実施しており、今回は学校行事の都合もあって吉野小としています。</p>
<p>今關委員</p>	<p>副読本をタブレットに入れるという話が出ましたが、端末を返却すると手元には残りませんので、本として手元に残る形にするのも良いと感じました。</p> <p>また、富津地区新年子ども大会は毎年時期について検討がされていて、例年、インフルエンザの流行によって当日参加者数の増減が大きいと思いますが、今年の様子はどうだったのでしょうか。</p>
<p>篠田課長 岡根教育長</p>	<p>申込制ではなく、当日参加なので人数把握できていません。</p> <p>他にございますか。無いようですので、次に付議事項に入ります。</p> <p>なお、議案第1号「令和6年度富津市一般会計補正予算（第7号）案のうち教育に関する事務に係る部分について」から議案第5号「富津市学校給食の管理に関する条例の一部を改正する条例案について」までは、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>

樋口課長	<p>全員賛成ですので、議案第１号から議案第５号までの審議は非公開で行うことに決まりました。</p> <p>なお、この議案は退席すべき職員の指定はありません。</p> <p>それでは説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第１号について、御説明いたします。</p> <p>３ページをお開き下さい。</p> <p>令和７年３月市議会定例会に提出する３月補正予算案（第８号）のうち教育に関する事務に係る部分について、富津市教育委員会行政組織規則第５条第３号の規定により、意見を求めるものであります。</p> <p>４ページ、歳入の総括表をご覧ください。</p> <p>15款 使用料及び手数料、１項 使用料、１目 総務使用料は、浅間山運動公園周辺市有地を新たに貸し付けたことによる使用料の増加です。</p> <p>16款 国庫支出金、２項 国庫補助金、６目 教育費国庫補助金、２節 小学校補助金、３節 中学校費補助金のへき地児童生徒援助費補助金は、遠距離通学費の精算による減額、学校施設環境改善交付金は、大佐和中学校屋内運動場改築事業において、追加で補助金の交付決定を受けたことによる増額です。</p> <p>18款 財産収入、１項 財産運用収入、２目 利子及び配当金は、利率の上昇により利子が増加したことによる増額です。</p> <p>19款 寄附金、１項 寄附金、８目 教育費寄附金は、教育振興及びスポーツ振興にと申出があった寄附金を、１節 小学校寄附金に53万９千円、２節 中学校寄附金に19万１千円、４節の保健体育費寄附金に８万４千円をそれぞれ増額補正するものです。</p> <p>22款 諸収入、５項 雑入、５目 雑入の共同調理場電気料金施工者負担金は、当初の見込みを下回ったことから減額、スポーツ振興くじ助成金は、事業費が減額したことに伴い、助成金が減額となったものです。</p> <p>23款 市債、１項 市債、６目 教育債、１節 小学校債、２節 中学校債、３節 保健体育債は、それぞれ事業費の減額に伴い、借入金を減額しようとするものです。</p> <p>次に歳出についてご説明いたしますので、８ページ、歳出の総括表をお開きください。</p> <p>10款 教育費、１項 教育総務費、２目 事務局費 10節 需用費の補正</p>
------	--

は、教師用教科書などの経費が当初の見込みを下回ったことによる減額、24節 積立金は、寄附のあった73万円を学校教育振興基金に積立てるため増額補正をするものです。

2項 小学校費、1目 学校管理費、10節 需用費は、小学校の光熱水費に不足が生じる見込みのため増額、13節 使用料及び賃借料は、小学校LED照明借上料が支払月数の変更等により減額となったものです。

3項 中学校費、1目 学校管理費の増減も同様の理由となります。

2目 教育振興費は、要保護及び準要保護就学生徒就学援助費は認定生徒数が当初見込みを下回ったことにより減額するもので、3項 中学校費、2目 教育振興費の減額も同様の理由となります。

4項 社会教育費 3目 公民館費 10節 需用費は、公民館の光熱費に不足が生じる見込みのため、増額するものです。

5項 保健体育費、1目 保健体育総務費の備品は、軽スポーツ用具の購入のため増額するものです。

2目 給食管理費は、県補助金額の確定により、差額を返還するものです。

4目 学校給食共同調理場整備費 10節 需用費は、想定よりも光熱水費が少なかったため、減額するものです。

只今御説明した経費以外の補正は、入札執行による差金が生じたことや、それぞれ事業費が確定したことに伴い減額しようとするものです。

なお、歳入の5ページから7ページ、また歳出の9ページから12ページは、参考に課毎の補正内容を記載しております。

次に、13ページをご覧ください。

第2表 継続費補正は、青堀小学校改築事業において、校舎等改築の基本設計を進める過程で建設に必須となる土地の造成等が、県の開発許可を受け、排水設備等の必要な整備をしなければならないことが判明したことから、経費を増額し、必要な工期を確保するものです。

次に、大佐和中学校屋内運動場改築事業は、入札により減額となったことに伴い、継続費の総額及び年割額を変更するものです。

14ページは、第3表 繰越明許費補正です。

教育総務費、小学校費、それぞれの事業において、年度内に完了が見込めないため、次年度に繰越をするものです。

<p>岡根教育長</p> <p>樋口課長</p>	<p>15ページは第4表 地方債補正の表ですが、学校教育施設整備事業及び保健体育施設整備事業に係る借入金の限度額を記載のとおり変更しようとするものです。</p> <p>以上で議案第2号についての説明を終わります。</p> <p>御審議の程、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第1号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。</p> <p>次に議案第2号「令和7年度富津市一般会計予算案のうち教育に関する事務に係る部分について」説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第2号について、御説明いたします。</p> <p>16ページをお開き下さい。</p> <p>この議案は、富津市教育委員会に係る予算議案を3月市議会に提出することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものです。</p> <p>提案理由は、中学生をアメリカ合衆国・カールスバッド市へ派遣する海外派遣交流事業や令和7年度中の供用開始に向けた大佐和中学校屋内運動場改築事業の経費などを、令和7年度富津市一般会計教育費当初予算案に計上するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求められたので、富津市教育委員会議に諮るものでございます。</p> <p>資料にはございませんが、はじめに市の予算編成方針について申し上げます。</p> <p>令和7年度予算の編成方針では、富津市中期財政計画【経営改革5か年計画】に基づき、持続可能な行政経営を念頭に、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向けた礎となる将来を見据えた事業を推進するとしています。</p> <p>それでは予算内容について、御説明いたします。</p> <p>18ページをご覧ください。教育費の歳入合計は、一番下段です。</p> <p>12億3,741万7千円で対前年度比10億1,702万8千円の減額となってい</p>
--------------------------	---

ます。

24ページをお開きください。教育費の歳出合計は、一番下段です。

25億7,468万6千円で対前年度比11億3,607万8千円の減額となっています。

増減の主な理由は、この後、課ごとに説明させていただきます。

それでは、教育総務課に係る歳入予算の主なものについて、御説明いたします。

19ページをご覧ください。16款 国庫支出金、2項 国庫補助金、6項 教育費国庫補助金、3節 中学校費補助金1億3,444万3千円は、大佐和中学校屋内運動場改築事業に対する交付金を受け入れるものです。

20款 繰入金、1項 基金繰入金、1目 基金繰入金、11節 学校教育振興基金繰入金464万5千円は、図工室の机の購入及び学校教育課の社会科副読本編成事業に充当するため繰入れるものです。

次に、20ページ、23款 市債、1項 市債、6目 教育債、1節 小学校債及び2節 中学校債は、学校教育施設整備事業に充てるための借入金を計上しています。

歳入合計は、8億1,019万円で、6億9,216万8千円の増額です。

次に歳出について主なものを御説明いたします。

26ページをお開き下さい。

中段、小学校費の14節 工事請負費の説明欄のうち、大貫小学校外構フェンスの老朽化に伴う、全面的な改修工事費を計上しています。大貫小学校普通教室空調施設整備は、学校再配置に伴い、児童が増えることから、普通教室1室の空調の予算を計上しています。流末排水整備工事は、大貫小学校下の流末排水の付け替えに係る工事費を計上しています。

16節 公有財産購入費は、天羽小学校用地内の民有地2筆について、所有者の合意が得られていることから、購入するための費用を計上しています。

26ページ、下から3行目、小学校費の3目 青堀小学校校舎改築費は、令和6年度から実施しています基本設計・実施設計等についての費用を計上しています。

次に、一点訂正をお願いします。説明欄の一番下の行、地質調査業務

<p>細谷参事</p>	<p>委託料等の記載が誤りであり、正しくは、屋内運動場補強工事 設計業務委託料、341万円となります。これは、既存の屋内運動場補強工事の設計に係る費用を計上しています。</p> <p>次に、27ページ下から3行目、中学校費の3目 大佐和中学校屋内運動場改築費は、屋内運動場改築工事に伴います監理業務委託料、旧屋内運動場解体工事のための設計業務委託料、28ページ上段になりますが、屋内運動場改築工事などの経費、合計8億4,871万9千円を計上しました。</p> <p>教育総務課に係る歳出合計は、28ページ一番下の行、11億6,377万5千円で対前年度比6億7,324万7千円の増額となりました。</p> <p>42ページをお開きください。</p> <p>継続費では、継続事業として実施する青堀小学校校舎改築事業の、令和6年度から令和8年度、大佐和中学校屋内運動場改築事業の令和6年度から令和7年度それぞれの年割額を定めております。</p> <p>以上で、教育総務課に係る予算の説明を終わります。</p> <p>続いて、学校教育課に係る歳入予算の主なものをご説明いたします。</p> <p>21ページをご覧ください。</p> <p>16款 国庫支出金、2項 国庫補助金、6目 教育費国庫補助金 2節 小学校費補助金157万4千は、特別支援教育児童就学奨励事業に対する国の補助金156万3千円と、要保護児童就学援助事業に対する国の補助金1万1千円を計上しています。</p> <p>その下、3節 中学校費補助金は、特別支援教育生徒就学奨励事業に対する国の補助金94万1千円を計上しています。へき地児童生徒援助費等補助金の補助対象年限が経過したことから、小学校費補助金、中学校費補助金共に対前年度比では大幅な減額となります。</p> <p>その下、5節 保健体育費補助金は、旧共同調理場及び給食室の解体工事の交付金1億59万2千円で令和6年度に学校給食共同調理場整備事業が完了したことにより、前年度比較8,386万9千円の減です。</p> <p>17款 県支出金、2項 県補助金、7目 教育費県補助金、2節 教育総務費補助金は、「部活動指導員配置事業補助金」186万9千円で、前年度比173万1千円の増です。9月補正で令和6年10月から天羽中学校へ1名部活動指導員を配置しておりますが、令和7年度から3中学校に1名</p>
-------------	---

ずつ部活動指導員を配置することによるものです。補助対象経費の2/3以内を国、県が1/3ずつの間接補助です。

22款 諸収入、5項 雑入、5目 雑入、1節 給食事業収入は、7千480万9千円で中学校全学年無償化に伴い、前年度比較3千392万3千円の減です。

23款 市債、1項 市債、6目 教育債、4節 保健体育債は、旧共同調理場及び給食室の解体工事に係る市債2億970万円で前年度比較15億3,150万円の減です。

以上、歳入予算合計は3億9,801万5千円で、対前年度比16億7,180万円の減額となっております。

次に、歳出について主なものをご説明いたします。

29ページをご覧ください。

10款 教育費、1項 教育総務費、2目 事務局費 部活動地域移行事業会計年度任用職員人件費の1節 報酬338万7千円は、先ほど申し上げた「部活動指導員配置事業補助金」の補助対象経費で、学校管理下の部活動と地域の連携を進めていくために、「部活動指導員」を3中学校に対して1名ずつ配置するため、前年度比較338万7千円の増額です。

次に下から10行目、事務局関係費2 10節 需用費のうち、1,178万9千円は、中学校の教科書改訂に伴う教師用指導書を購入する費用です。前年度は小学校の改定年度であり、購入数が異なることから前年度比較では大幅な減額となっております。

30ページをご覧ください。

上から8行目、学校評議員運営事業、1節 報酬45万円は、後程詳細はご説明いたしますが、これまで3校で試行してきた学校運営協議会を、令和7年度からは6校を加えた9校で本格実施するための経費です。令和7年度から報酬として予算を計上しているため皆増となっております。

上から15行目、小中学校再配置推進事業、12節 委託料606万7千円は、令和8年4月に予定している学校再配置に係る屋内運動場舞台幕作成設置等の委託料です。

17節 備品購入費616万9千円は学校旗等を購入する費用です。

一番下、社会科副読本編成事業、10節 需用費222万2千円は、現在、

<p>篠田課長</p>	<p>改訂中の社会科副読本を、令和８年度から活用できるように印刷製本する ためのものです。</p> <p>31ページをご覧ください。</p> <p>上から10行目、海外派遣交流事業、18節 負担金補助及び交付金は、 隔年で実施する海外派遣交流事業について、令和７年度は実施の年とな るため、230万９千の増額です。</p> <p>次に32ページをご覧ください。</p> <p>下から15行目、２項 小学校費、２目 教育振興費、12節 委託料1,096 万円の増額は、外国人英語指導助手、いわゆるALTの派遣業務委託料と なります。これは、これまで、33ページの上から12行目、中学校費の外 国人英語指導助手活用事業の中に含まれていた小学校にALTを派遣する 業務委託料を、改めて小学校費として整理し直したことによって生じた ものであります。</p> <p>34ページをご覧ください。</p> <p>下から10行目、５項 保健体育費、２目 給食管理費、12節 委託料１ 億6,855万２千円は、令和７年４月からの学校給食共同調理場の各種整 備保守点検等委託料及び調理等業務委託・配送等業務委託料です。</p> <p>下から３行目、４目 学校給食共同調理場整備費、12節委託料1,723 万３千円は、旧共同調理場等解体工事監理業務委託料及び旧給食室等解 体工事設計業務委託料並びに旧大貫共同調理場草刈業務委託料で前年 度比較３千25万９千円の減額です。</p> <p>14節工事請負費２億9,879万３千円は、旧共同調理場等解体工事で、 前年度比較16億7,147万３千円の減額です。</p> <p>以上、歳出予算合計は10億7,772万４千円で、 対前年度比17億626万９千円の減額となっております。</p> <p>以上で学校教育課の説明を終わります。</p> <p>次に、生涯学習課から御説明いたします。</p> <p>22ページをお開きください。</p> <p>15款 使用料及び手数料 １節 行政財産使用料 132万１千円のうち、 浅間山運動公園周辺市有地の使用料として111万８千円を計上していま す。</p> <p>20款 繰入金 12節 図書整備基金繰入金 １千万円は、図書整備基金を</p>
-------------	--

取崩し、図書の購入に充当するものです。

22款 諸収入 2節 雑入のうち、民間開発発掘調査事業委託費473万7千円は、宅地造成などの民間開発の際に事前に発掘調査を実施して、遺跡の規模や性格を記録するものであり、全額、民間事業者の負担によるものです。

以上、歳入予算要求合計額は、2千115万5千円で、対前年度比2千21万円の減額となります。

次に、歳出について説明いたします。

36ページをご覧ください。5目 図書館費、12節 委託料8千400万6千円は、移動図書館車の管理運行業務に関する委託料及び市立図書館の管理運営を指定管理者が行う指定管理料であります。

13節、使用料及び賃借料 2千352万6千円は、市立図書館、公民館等図書室等の図書管理及び電子図書館に係る各種システムなどの借上料、使用料などです。

37ページをご覧ください。

6目 文化財保護費、上から4つ目、12節 委託料451万3千円のうち、文化財施設環境整備事業委託料として、指定史跡や市所有古墳及び飯野陣屋跡土塁の樹木の剪定費用など、385万円を計上しています。

18節、負担金補助及び交付金250万4千円は、竹岡の三柱神社の修繕に係る補助金100万円と、日本遺産認定に向けて、各種事業を実施するための鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会への負担金150万円を計上しています。

7節、報償費27万5千円は、指定史跡内裏塚古墳群の適切な保存と活用のための計画を策定するために設置する委員会の委員に対する報償費等を計上しています。

38ページをご覧ください。

5目 市体育施設費のうち、12節委託料は、総合社会体育館ほか3施設の体育施設を公益財団法人施設利用振興公社とミズノスポーツサービス株式会社 共同体を管理者とし、指定管理料として5,761万1千円を計上しています。

以上、歳出予算合計額は、2億1千854万4千円、対前年度比369万8千円の増額となります。以上でございます。

長谷川館長	<p>最後に、公民館から御説明します。</p> <p>23ページをご覧ください。</p> <p>15款 使用料及び手数料は、131万3千円で、自動販売機設置事業者等からの行政財産使用料、職員の駐車場使用料などの使用料です。</p> <p>20款 繰入金 は、455万9千円で、富津埋立記念館管理運営に要する費用として、社会教育施設管理運営基金からの繰入金となり、44万3千円の増額となります。</p> <p>23款 市債200万円は、各公民館の空調設備設置工事に係る費用を市債発行により賄うもので、中央公民館第1会議室・管理人室、及び富津公民館事務室を予定しており、前年度より規模の小さい部屋への設置となることから、630万円の減額となります。</p> <p>歳入予算 要求合計額は、805万7千円で、対前年度比583万8千円の減額となります。</p> <p>次に、歳出について、主なものを御説明します。</p> <p>39ページをご覧ください。</p> <p>10款、4項 3目 公民館費は、6,141万1千円で前年度比較8,519万3千円の減額となり、主な要因としましては、40ページ、下から3行目の旧峰上地区公民館解体事業に係る14節 工事請負費について、工事完了に伴い、7,705万5千円の減となることや、その上にあります、富津公民館管理運営費のうちの14節 工事請負費について、空調設備設置工事として前年と比較して工事の規模が縮小となるため、634万8千円の減となることが要因です。</p> <p>また、新規事業として、39ページ一番下のふつつ検定事業を追加しており、合格者への記念品費や、消耗品費などを計上しております。</p> <p>次に、40ページ一番下の4目 市民会館費は、4,861万5千円で、前年度比較1,197万5千円の増額となります。</p> <p>これは、41ページ上から、7行目の10節 需要費が669万2千円の増であり、この需要費のうち施設の修繕料として自動給水装置など、必要な施設の修繕が増えたことが要因です。</p> <p>次に、41ページ下から6行目の7目 埋立記念館費は、461万7千円で、前年度当初予算額と比較して、49万円の増額となります。</p> <p>これは、埋立記念館の各種設備保守点検などに係る委託料が増額とな</p>
-------	---

<p>岡根教育長</p> <p>藤平委員</p>	<p>ったことなどによるのです。</p> <p>歳出予算合計額は、1億1,464万3千円で、対前年度比7,272万8千円の減額となります。</p> <p>以上で、公民館関係の説明を終わります。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第2号について、御質問はございますか。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>31ページの小学校費の学校管理費について、需用費の金額が増えております。コロナ関連消耗品の需要も落ち着き、中学校費も前年並みであるので、フッ化物洗口に要する費用かと推察しますが、詳細を教えてください。</p>
<p>池田教育長職 代理者</p>	<p>委員の仰るとおり、フッ化物洗口を来年度は3校実施予定のため、その分が計上されております。</p> <p>学校教育課のスクールバス運行委託料増額の要因は運行便数が増えるものか、それとも物流コストの増加等により委託業者からの申出があったからなののでしょうか。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>もう1点ですが、令和7年度の当初予算というのは、令和7年度の教育委員会の事業計画や方針を反映したものになると思いますが、その点に関して、例えば大佐和中体育館や青堀小の校舎など、固定資産への投資的経費は分かり易いのですが、教育に関する予算として、各指導員・支援員の人的コストなど、来年度の事業計画と照らし合わせた際の人員に関しての予定などをお聞かせください。</p> <p>スクールバスの運行は物流コスト増加による増額です。</p> <p>支援員等を増員するための予算拡充はできていないため、希望としては増員したいと考えておりますが、予算の都合もあるため、学校とも連携し、上手く活用していきたいと考えております。</p>
<p>池田教育長職 代理者</p>	<p>埋立記念館について、昨年に今後の方向性について議論しましたが、それを踏まえた建物の改修やレイアウトの変更など、当初予算の中には見られません。今後計画が具体化していく中で補正予算計上を検討しているのでしょうか。</p>
<p>長谷川館長</p>	<p>財政協議の中で、まずは入口の雨漏りを補修するため修繕料を計上しております。</p> <p>活用方針の中でも改修やリニューアルなどございますが、まずは費用</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>の掛からない部分から取り組み、費用の掛かるものについては随時財政協議を進めて参ります。</p> <p>他にございますか。無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。</p> <p>次に議案第3号「富津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について」説明をお願いします。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>はい。議案第3号について、御説明いたします。</p> <p>学校運営協議会は、令和4年度から、青堀小・大貫小・天羽小の3校において試行してきましたが、令和7年度から富津小、飯野小、吉野小、富津中、大佐和中、天羽中の6校を加えた9校において本格実施する予定で、学校運営協議会規則について、次回、定例教育委員会議案として上程する予定です。</p> <p>今まではいわゆる私的機関として報償費を支払っておりましたが、今回の本格実施に合わせ、委員を非常勤特別職として任用しようとするものです。</p> <p>以上で議案第3号についての説明を終わります。</p> <p>御審議の程、よろしくお願いいたします。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第3号について、御質問はございますか。無いようですので、議案第3号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第3号は、承認されました。</p> <p>次に議案第4号「富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部を改正する条例案について」説明をお願いします。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>はい。議案第4号について、御説明いたします。</p> <p>48ページをお開きください。</p> <p>本議案は、老朽化が進んでいる大貫共同調理場、天羽共同調理場及び青堀小学校調理場を統合し、新たに富津市学校給食共同調理場を設置するため、富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部を改正するものであります。</p> <p>51ページの富津市学校給食調理場の設置等に関する条例新旧対照表</p>

<p>岡根教育長</p> <p>細谷参事</p>	<p>をご覧ください。</p> <p>題名を「富津市学校給食調理場の設置等に関する条例」から「富津市学校給食共同調理場の設置等に関する条例」に改め、第1条中「富津市学校給食調理場」を「富津市学校給食共同調理場」に、「調理場」を「共同調理場」に改めるものです。</p> <p>第2条の（名称及び位置）は、大貫共同調理場、天羽共同調理場、青堀小学校調理場を廃止し、新たに富津市学校給食共同調理場として、富津市下飯野2509番地9へ設置するものです。</p> <p>第3条中の「調理場」を「共同調理場」へ改め、第4条中の「調理場」を「共同調理場」に、「教育委員会規則」を「富津市立」に改め、第5条及び6条中の「調理場」を「共同調理場」へ改めます。</p> <p>50ページにお戻りください。</p> <p>附則として、この条例は、令和7年4月1日から施行します。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第4号について、御質問はございますか。無いようですので、議案第4号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第4号は、承認されました。</p> <p>次に議案第5号「富津市学校給食費の管理に関する条例の一部を改正する条例案について」説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第5号について、御説明いたします。</p> <p>52ページをお開きください。</p> <p>本議案は、市内在住の富津市立中学校全学年の生徒に係る学校給食費を無償化するため、学校給食費の管理に関する条例の一部を改正するものであります。</p> <p>56ページの学校給食費の管理に関する条例新旧対照表をご覧ください。</p> <p>第5条の見出しの「不徴収」を「不徴収等」に改め、同条中の「第3学年」を削り同条に次の2項を加えるものです。</p> <p>第2項として、前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、学校給食費を徴収する。第1号で、生活保護法第13条の規定による教育扶助により学校給食費に関する給付を受けている場合、</p>
--------------------------	---

<p>岡根教育長</p> <p>嶋野委員</p>	<p>第2号で、国又は地方公共団体が学校給食費負担者に対して行う学校給食費に関する給付を受けている場合（前号に掲げるものを除く。）、第3号で、前2号に掲げるもののほか、市長が学校給食費を徴収する必要があると認める学校給食費に関する給付を受けている場合とし、第3項で、前項の給付を受けている学校給食費負担者に係る学校給食費については、前条第2項に規定する学校給食費（当該給付を受ける期間に係るものに限る）の額の全額を当該学校給食費負担者の負担とし、このうち当該給付の額を控除した額を徴収しないものとする。と規定しました。</p> <p>この不徴収の除外規定を定めたのは、国から学校給食費に関する給付制度を活用する場合は、例規等に明確に明記する必要があることから改正したものです。</p> <p>第9条は、第1項各号列記以外の部分中「以下この項」を「第2号」に改め、同項第1号中の「給食提供小中学生」を「小学校で学校給食を受ける児童」へ改めるものです。</p> <p>市内在住者で第3子以降の中学生は、中学校全学年無償化となるため、市内在住の第3子以降の減免は、小学生のみとなることから改正するもので、同条第2項第1号中「（昭和25年法律第144号）」を削り、「補助」を「給付」に改めるものです。</p> <p>次に、別表中の区分内については、富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部改正により、青堀小学校の単独調理場を廃止することから、富津市学校給食調理場の設置等に関する条例第2条に規定する単独校調理場に勤務する職員を削除します。</p> <p>55ページにお戻りください。</p> <p>附則として、この条例は、令和7年4月1日から施行します。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第5号について、御質問はございますか。</p> <p>中学校の給食費無償化について、確かに中学校のほう教育費は掛かるでしょうが、小学校の保護者の方が中学校の保護者よりも若干年齢が若いと思われますので、家庭における給与所得を考えると、小学校の保護者の方が給食費が家計に与える負担割合は大きいとの見方もできます。</p>
--------------------------	---

<p>細谷参事</p>	<p>今回の無償化については、保護者から小学校も無償化してほしいとの声もあると思いますが、財源を考慮すると厳しい部分もあると察します。</p> <p>無償化を検討する過程で、小学校を含めて完全無償ではなく半額、減額や所得制限を設けるなどの議論はあったのか、また、将来的な見通しについて教えてください。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>内部でも議論していますが、今回の中学校無償化については、これまで中学3年生を対象としていたものを拡充して中学校全学年を無償化とするもので、今後も検討は継続して参ります。</p> <p>無償化については国会でも議論されているところですので、動向には注視していく必要があります。</p> <p>財源との兼合いもありますので、それを踏まえて対応していかなければなりません。</p> <p>他にございますか。無いようですので、議案第5号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第5号は、承認されました。</p> <p>ここで非公開を解きます。</p> <p>次に議案第6号「富津市学校給食調理場管理運営規則の一部を改正する規則の制定について」説明をお願いします。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>はい。議案第6号について、御説明いたします。</p> <p>59ページをお開きください。</p> <p>本議案は、富津市学校給食調理場の設置等に関する条例の一部改正に伴い、共同調理場へ配置する職員の職名等の変更及び関連する条文を整理するため、本規則の一部を改正する規則を制定するものです。</p> <p>62ページの富津市学校給食調理場管理運営規則新旧対照表をご覧ください。</p> <p>題名を「富津市学校給食調理場管理運営規則」から「富津市学校給食共同調理場管理運営規則」に改めます。</p> <p>第1条中「学校給食調理場」を「富津市学校給食共同調理場」に、「調理場」を「共同調理場」に改め、第2条の（調理場の管轄）については、大貫・天羽共同調理場及び青堀小学校調理場の管轄する受配校を別表で定めておりましたが、条例第4条で、共同調理場は、富津市立小学校及</p>

<p>岡根教育長</p> <p>大畑主幹</p>	<p>び中学校の学校給食を実施する。と条例を改正したことに伴い、第2条及び別表は削ることとしたものです。</p> <p>第3条中の「調理場」を「共同調理場」へ改め、同条を第2条とし、第4条表中の「調理場長」を「共同調理場長」に、「調理場」を「共同調理場」へ改め、「及び一般技術」を削り、次ページの同表中、「主任調理員」「調理員」「総括ボイラー技士」「主任ボイラー技士」「ボイラー技士」の職及び職務を削り、「主査」「副主査」「主任主事」「主事」の職及び職務に改め、同条を第3条といたします。</p> <p>この改正は、調理員及びボイラー技師については、業務委託をしております市職員としては、雇用していないことから、現状にあわせて改正するものです。</p> <p>第5条は第4条に改め、第6条中第3号中「調理場」を「共同調理場」に改め、同条を第5条とし、第7条を第6条とし、第8条中「調理場」を「共同調理場」に改め、同条を第7条とし、第9条第3号の「共同調理場が管轄する小学校及び中学校並びに単独校調理場を有する小学校の学校長の代表」を「学校長代表」に改め、第4号の「共同調理場が管轄する小学校及び中学校並びに単独校調理場を有する小学校のPTAの代表」を「PTA代表」へ改め、9条を8条とし、第10条から第12条までを1条ずつ繰り上げ、第13条中「調理場」を「共同調理場」に改め、同条を12条とするものです。</p> <p>附則として、この規則は、令和7年4月1日から施行します。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第6号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、議案第6号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第6号は、承認されました。</p> <p>次に議案第7号「令和7年度富津市立小学校及び中学校の学年始め休業日及び冬季休業日を定めることについて」説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第7号について、御説明いたします。</p> <p>富津市立小学校及び中学校の休業日について、富津市立小学校及び中学校管理規則第19条の2に、学年始め休業日は4月1日から4月5日ま</p>
--------------------------	---

<p>岡根教育長</p>	<p>で、冬季休業日は12月24日から翌年1月5日までとそれぞれ定めていますが、令和7年度は、同休業日に休日が含まれるため、新年度及び、3学期準備期間を確保したく1日延長しようとするものです。</p> <p>以上で議案第7号についての説明を終わります。</p> <p>ご審議の程、よろしくお願いいたします。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第7号について、御質問はございますか。無いようですので、議案第7号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第7号は、承認されました。</p> <p>次に報告事項に入ります。</p> <p>報告第1号「臨時代理の報告について」説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。報告第1号について、御説明いたします。</p> <p>66 ページをご覧ください。</p> <p>富津市教育委員会行政組織規則第6第1項の規定により、別紙のとおり臨時代理し処理しましたので、同条第3の規定により報告するものです。</p> <p>67 ページをご覧ください。</p> <p>環小学校・天羽小学校再配置における学校名について、環小学校・天羽小学校区再配置個別計画検討協議会代表部会における協議により、学校名を富津市立天羽小学校とすることについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第21号の規定により議決を求めるものでありますが、対象の児童・保護者等に対して速やかに周知するため、富津市教育委員会行政組織規則第6条第1項の規定により、1月29日付で教育長が臨時代理し、処理したものでございます。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第1号について、御質問はございますか。無いようですので、</p> <p>報告第2号「専決事項の報告について」説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。報告第2号について、御説明いたします。</p> <p>59 ページをご覧ください。</p> <p>後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、60 ページに記載のとおり4件をそれぞれ承認しま</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>したので、同条第2項の規定により報告するものです。</p> <p>個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第2号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、次に報告第3号「令和6年度末退職教職員に対する富津市教育委員会感謝状の贈呈について」ですが、本事案は富津市教育委員会会議規則第13条第1項第1号、任免、賞罰等職員の身分取扱いその他人事に関する事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>全員賛成ですので、非公開で行うことに決まりました。</p> <p>なお、この報告は、退席する職員の指定はありません。</p> <p>それでは説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。報告第3号について、御説明いたします。</p> <p>69-1 ページを御覧ください。</p> <p>富津市教育委員会行政組織規則第7条の規定により、富津市教育委員会が行う「退職教職員感謝状贈呈式」に関する被贈呈者を、69-2 ページのとおり報告するものです。</p> <p>被贈呈者の基準は、退職時に富津市内の小中学校に勤務しており、教職員として15年以上の者でございます。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第3号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、ここで非公開を解きます。</p> <p>次に、その他に入ります。</p> <p>委員の皆様から他に何かございますか。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>70 ページの資料、校長会議の次第の中で、学年末・学年始め休業中の生徒指導及び長欠不登校対策についてとあります。</p> <p>長欠不登校の状況と、中学3年生時に長欠不登校だった生徒の卒業後の進路について、ある程度の道筋は着いているのでしょうか。</p>

川島所長	<p>義務教育が終わってしまうと、社会との関わりというところで、中々手が届かなくなり、ひきこもり状態に陥ってしまうことが懸念されます。</p> <p>また、春休み期間は次の学年に進むうえでの準備期間として、とても大切な期間ですので、この期間に次年度における作戦を学校と保護者がともに立てて、子ども達が次の学年を安心して向かえられるような対策をとっていただきたいと思います。</p> <p>長欠不登校について、現状では小学校でやや減少傾向、中学校はやや増加傾向にあり、全体としては昨年度と大きな変化はありません。</p> <p>中学3年生の進路について個別の把握はできておりませんが、支援が必要な場合もあると思いますので、しっかりと把握していきたいと思います。</p> <p>また、年度の切り替え時は、気持ちをリセットして新たに前に向かっていく一つのきっかけにもなろうかと思いますので、丁寧に対応して参ります。</p>
岡根教育長	<p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、最後に教育総務課からお願いします。</p>
樋口課長	<p>はい。それでは、3月の予定ですが、3月28日、金曜日、13時30分から5階の502会議室において「退職教職員の感謝状贈呈式」を予定しており、終了後に401会議室にて教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>後日、改めて通知を発出いたしますのでよろしくお願いします。</p>
岡根教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上で教育委員会定例会を終了させていただきます。</p>